



▲講師の解説を聞きながら、水槽を覗き込む参加者ら

7月8日、生き物の観察をとおして、命や自然環境の大切さを学ぶ、「水辺の観察」を八木町西田で開催しました。

第1回は魚とりでは、市内の小学生22人が参加。「NPO法人亀岡 人と自然のネットワーク」の講師とともに、田んぼの用排水路に生息する生き物を探索し、ザリガニやタモロコ、ドジョウなどを捕まえることができました。捕まえた生き物を水槽に入れて観察し、講師による生態の解説も行われ、子どもたちは興味津々の様子で水槽を覗きこんでいました。

(7/8 水辺の観察 第1回魚とり)

「身近な自然から生命の育みを学ぶ」

7月23日、園部公民館で第3回南丹将棋大会が開催されました。

大会では、実力別に3つのクラス編成を行い、市内外の小学生から70代までの幅広い世代が参加。同年代同士の対局だけでなく、小学生対大人の対局もあり、真剣な眼差しで次の一手を考える子ども、また後方から見守る親の姿がありました。

また、将棋界で活躍するプロ棋士の福崎文吾九段ふくきぶんごやアマ三段の吉田航氏よしだ なるとの指導対局も行われました。



▲対局を行う参加者ら

(7/23 第3回南丹将棋大会)

「世代を超えた棋士たちとの対局」

「チーム一丸となって掴んだ栄光」

(8/3 第66回近畿中学校総合体育大会壮行会)



▲園部中学校軟式野球部員と関係者ら

7月29日、30日に開催された京都府中学校総合体育大会で、園部中学校軟式野球部が初優勝を遂げ、近畿大会に出場する運びとなり、8月3日、同野球部の3年生10人を市役所に招いて、壮行会を開催しました。京都府代表として近畿大会に出場するに当たり、選手らは抱負を語りました。

8月6日から8日に開催された近畿大会では、和歌山県の日進中学校と対戦し、序盤に失点を許すも、巻き返そうと奮闘しましたが、1点差で惜敗しました。

(8/5 摩気夏まつり)

「地域で楽しいひとときを過ごす」

8月5日、旧摩気小学校で摩気夏まつりが開催されました。

グラウンドでは、京都府警察による平安騎馬隊の演技やピンゴカードを使った交通安全講習などが行われ、子どもから大人まで、楽しく交通安全について学び、京都府警の方の話に聞き入っていました。

また、住民の「子どもに楽しんでもらいたい」という声を受け、おばけ屋敷や出店、花火などの催しが行われました。祭りに参加した老若男女は、地域コミュニティのつながりを深めました。



▲道路標識にまつわるピンゴゲームを楽しむ参加者ら